

## 「中日カヌー友好試合」 イベント補足説明

・「カヌーの競技自体理解していないのですが、1艘/人ですか？」

40人の参加者は2チームに分けられ、各チームは10艘のカヌーで構成されず、即ち**2人/1艘**です。この写真の通り、2人乗りのカヌーです。



(参考写真：体験店の前の池で行われた端午イベント)

今年は中日（成都）都市建設及び現代サービス業開放協力モデルプログラム成立された5周年であり、一連の5周年イベントが成都市商務局に属する「中日モデルプログラム事務室」（成都市中日办）より企画中です。

今回は中国側1名、日本側1名の2名で1艘のカヌーに乗り、中日両方の参加者が親しく交流できるよう、今回チームは参加者が日中それぞれ、くじ引きで決めます。（中国側参加者が青色1番を引いた場合、青色1番を引いた日本側参加者とコンビを組み、同じカヌーを2名で漕ぐこととなります。）

・「初心者（生まれて初めての方）でも参加は可能でしょうか？」

カヌー運動は今回の参加者は初心者（生まれて初めての方）が多いと考えられますので、試合前に専門のコーチよりの専門指導をします。また、試合のゲームも初心者が参加できるように設計されます。初心者の方もご安心してご参加ください。

・年齢制限はありますか？

カヌーというスポーツ自体には年齢制限はありません。今回イベント全体の安全のため、参加者は15歳以上の方のみです。15歳未満の方はご遠慮ください。

・チーム内のコミュニケーションについて

今回特殊のチーム構成のため、簡単なカヌーゲームのフレーズ集カードを用意します。日本方に中国語の用語資料、中国方に日本語の用語資料を提供します。  
※例えば：前（まえ） 罗马音：ma e 拼音：前（qián） 発音：ちえん

### ・専門指導について

イベント当日、全員集合後、コーチより指導をします。

- (1) 9:30-9:35 中日代表からのご挨拶
- (2) 9:35-9:40 コーチより試合ゲームを紹介します
- (3) 9:40-9:50 コーチの指導のもとでストレッチ体操をします。
- (4) 9:50-10:05 参加者は救命胴衣を着用し、櫂を持ちながら、コーチの陸上指導を受け、動きを真似します。指導内容は櫂の正しい持ち方、カヌーの漕ぎ方、ターンのコツなどを含めます。
- (5) 10:05-10:15 全員参加者カヌーに乗り、制限区域内で自由練習をします。参加者が慣れてきたら、試合を始めます。

### ・「泳げない人でも参加可能ですか？（救命胴衣着用？）」

泳げない人も参加可能です。全員、救命胴衣を着用します。

### ・安全面での配慮、非常事態、保険について

- (1) 安全優先のため、今回イベントは専門体験店の前の池で行います。
- (2) 実地事前調査で、体験水域は水深1.4m～1.5mを確認しています。
- (3) 全試合中にライフセーバーさんも体験区で巡回し、見守ります。泳げない方もご安心ください。
- (4) 怪我や湖に落ちるなどの緊急事態が発生した場合、体験水域内を巡回しているライフセーバーは怪我人を岸まで運び、応急処置を行います。同時に救急車を呼び、怪我人を病院へ搬送し、専門的な治療をします。主催者側のスタッフは怪我人に付き添います。
- (5) 保険関係＝中国人民保険会社が担当し、緊急医療搬送および医療費は保険会社が払います（25,000 元以内）。怪我人が入院する場合、保険会社は入院手当を支給します。（入院手当は1日100元、60日間）。保険費用は主催者側負担（参加者は無料）です。

### ※重要なお知らせとお願い

保険を購入するため、参加者はご名前と生年月日を提供してください。  
中国人の場合、ご名前と身分証の番号を提供してください。

### ・試合ゲームの紹介：

種目一：宝探しゲーム（フリーマッチ）

試合開始後、二人で一緒に漕ぎ出し、水面にあるカラボールを掬い出しに行きます。掬ったカラボールを一旦カヌー内に入れ、時間切れた後は岸に戻り、ボールの数を数える。（試合時間：約15min）

種目二：カヌー2人乗りリレーレース（団体戦）

すべてのカヌーが出発地点で待機します。スタートすると、カヌーは順にスタートし、湖上のブイまで漕いで戻ります。1艇目が出発地に戻り、2艇目が出発する。各チームの合計タイムを計算し、より短い時間でゴールしたチームが優勝となる。優勝チームは「優勝チーム向けの抽選会」に参加する。

※出る順番はチーム内で決めます。

